



華北交通株式会社東京調査室

文化



会談の冒頭、握手を交わすロシアのプーチン大統領(左)と安倍首相=2016年12月、山口県長門市

「この「ポスト真実」時代において、特に深刻なのは歴史的思考の衰弱である。それは人々が歴史に無関心になることではない。むしろ、逆である。書店には多くの歴史読み物が並んでおり、テレビや映画も歴史のノスタルジーをかき立てている。情報化がもたらす不安の心理的代償として、あらゆるものの歴史化が求められているかのようだ。政治も例外ではない。

求められる長期的展望

「この「ポスト真実」時代において、特に深刻なのは歴史的思考の衰弱である。それは人々が歴史に無関心になることではない。むしろ、逆である。書店には多くの歴史読み物が並んでおり、テレビや映画も歴史のノスタルジーをかき立てている。情報化がもたらす不安の心理的代償として、あらゆるものの歴史化が求められているかのようだ。政治も例外ではない。

論

認識ギャップ露呈

「この「ポスト真実」時代において、特に深刻なのは歴史的思考の衰弱である。それは人々が歴史に無関心になることではない。むしろ、逆である。書店には多くの歴史読み物が並んでおり、テレビや映画も歴史のノスタルジーをかき立てている。情報化がもたらす不安の心理的代償として、あらゆるものの歴史化が求められているかのようだ。政治も例外ではない。

「この「ポスト真実」時代において、特に深刻なのは歴史的思考の衰弱である。それは人々が歴史に無関心になることではない。むしろ、逆である。書店には多くの歴史読み物が並んでおり、テレビや映画も歴史のノスタルジーをかき立てている。情報化がもたらす不安の心理的代償として、あらゆるものの歴史化が求められているかのようだ。政治も例外ではない。

「この「ポスト真実」時代において、特に深刻なのは歴史的思考の衰弱である。それは人々が歴史に無関心になることではない。むしろ、逆である。書店には多くの歴史読み物が並んでおり、テレビや映画も歴史のノスタルジーをかき立てている。情報化がもたらす不安の心理的代償として、あらゆるものの歴史化が求められているかのようだ。政治も例外ではない。

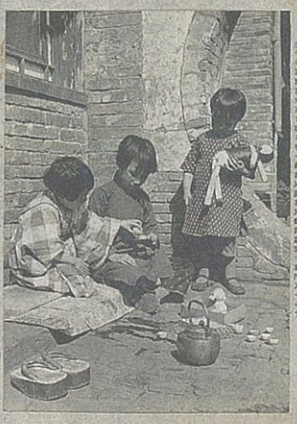
「この「ポスト真実」時代において、特に深刻なのは歴史的思考の衰弱である。それは人々が歴史に無関心になることではない。むしろ、逆である。書店には多くの歴史読み物が並んでおり、テレビや映画も歴史のノスタルジーをかき立てている。情報化がもたらす不安の心理的代償として、あらゆるものの歴史化が求められているかのようだ。政治も例外ではない。

残された3万5千の写真

【上】

東京・半蔵門の日本カメラ財団(JCMI)のフォトサロンで昨年11月下旬から約一カ月間、展覧会「秘蔵写真 伝えたかった中国・華北」が開かれた。

展示は日中戦争中の中国華北地方を中心とした写真など1600点以上。1940年6月の撮影とみられる石炭を貨車に積み込



- ①台紙に貼られ「京包線復旧試運転」との説明付きで保管されていた写真。別の資料に、この写真について「1939年8月21日」と記されている
- ②「親善」と説明が付いて保管されていた写真。撮影年月日、場所不明
- ③「大同の石炭の貨車積み」との説明付きで保管されていた写真。別の資料に、この写真について「1940年6月」と記されている(いずれも京都大人文学研究所所蔵)

不気味な戦時の平和強調

む作業の様子、「親善」とキャプションの付いた子どもたちの写真などが並んだ。写真は、南満州鉄道(満鉄)の流れをくむ国策会社「華北交通」が日本語グラフィック「北支」「華北」制作などのために撮影した。近年、京都大人文学研究所に写真約3万5千点とほぼ同数のネガが保管されていることが分かり、研究を進める専門家は

「戦時の日本の広報・宣伝活動を知る第一級の史料」としている。会場には、元社員という都内に住む男性(91)も訪れた。北京で駅員を務めていた男性は「(同社の)青年隊と呼ばれる人たちが自分の荷物を犠牲にして会社の資料を引き揚げた、と聞いた」と言う。父の写真家林忠彦さんが華北交通のカメ

ラマンと親交があったという写真家林忠彦さんは「何を伝えるかというテーマを受けた写真家が、いかに最高の表現でとらえるか。思いが一枚一枚から伝わる」と話す。写真は台紙に貼られ、暮らしを伝える「生活・文化」、戦時物資の「資源」、「産業」などと細かく分類され保管されていた。多くは戦中とは思えない穏やかな風景だ。日本カメラ財団の白山真理調査研究部長は「広報・宣伝写真はある意図を伝えるために撮る。現地が平和であることを強調しており、戦時の不気味さが浮かび上がる」と指摘する。

1937年、満鉄の北支事務局として天津で発足、日本の敗戦で事実上解体されるまで「華北交通」が撮影した約3万5千点の写真。展覧会の開催、研究グループによる書籍の出版、シンポジウムなどの動きを追った。

2回掲載します



さとう・たくみ 1960年広島市生まれ。同志社大助教授を経て、京都大学大学院教授。専攻はメディア史、大衆文化論。「キング」の時代でサントリー学芸賞、「言論統制」で吉田茂賞。他の著書に「興論(よつん)と世論(せろん)」「八月十五日の神話」など。

6日付各紙の1面には「現職首相の真珠湾訪問は初めて」などの見出しが打たれていた。だが実際には吉田茂、鳩山一郎、岸信介ら歴代首相も訪問しており、そのことが判明したのはハワイ現地紙など海外報道がきっかけだった。菅義偉官房

笈田ヨシさん「蝶々夫人」演出 国内では初

パリを拠点に国際的に活躍する俳優笈田ヨシさんが演出するオペラ「蝶々夫人」が1〜2月、金沢市、大阪市、群馬県高崎市、東京で上演される。約20年来、海外でオペラ演出を手掛けるが、国内では初めて「オペラであることを忘れ、普通の芝居を見るように楽しんでもらえる舞台にしたい」と話す。

芝居のように楽しんで

さんの小説を映画化した、出演最新作「沈黙 サイレンス」の公開も控える。長崎が舞台の名作「蝶々夫人」は「日本人として、一度は取り組んでみたかった作品。従来のように異国情緒を売り物にするのではなく、人生の難しさに共感できるように、捉え直します」。



国内で初めてオペラを演出する笈田ヨシさん=大阪市

大阪公演は26日、フェスティバルホールで行われる。

**新発売!**

耳穴にスッポリ、目立たない!

医療機器認証番号 228AABZ00056000

OMRON

**待望の新型補聴器登場**

取りやすさ向上!

オムロンイヤメイトデジタル AK-10

「イヤメイト」目立たず、左右も使用可。電池も60時間。今回は元で話しやすいようにデジタルAK-10に聴こえる」と評判のイヤメイトシリーズから、雑音や音のひずみを抑えるデジタル技術。【申し込み・問い合わせ】電話、FAXまたは。0120-277777(午前9時〜午後6時)06-65630000(返送料お客様負担)【申し込み・問い合わせ】電話、FAXまたは。

**豊かなくら**

情報満載!

目立たず、左右も使用可。電池も60時間。今回は元で話しやすいようにデジタルAK-10に聴こえる」と評判のイヤメイトシリーズから、雑音や音のひずみを抑えるデジタル技術。【申し込み・問い合わせ】電話、FAXまたは。

**ワープロ祭**

開催

シャープ製「書院」・NEC製「文豪」・東芝製「Rupo」等多数品揃え! 39,800円から。※表記価格は税別。